

亀岡市障がい者基本計画策定のためのヒアリング調査

事前アンケート 調査票（案）

〈調査ご協力のお願い〉

皆さまには、日頃より福祉行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、現在、障がい者施策の基本的な計画として、「第4期亀岡市障がい者基本計画」の策定に取り組んでいます。

このアンケート調査票は、ヒアリング調査の事前に、障がいのある方を取り巻く現状や課題、今後の方向性などに関する意向などをお聞きするものです。

お一人のご意見ではなく、貴団体の皆さまや周りの障がいのある方々のお考え等を含め、総合的な現状をお聞かせください。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、ご協力をお願いいたします。

令和元年#月

亀岡市

〈ご記入にあたってのお願い〉

- 回答は質問にしたがって、《選択肢》のあてはまる番号を選んで【選択式回答】欄に数字をご記入ください。また、【記述式回答】欄については、それぞれ該当する項目をご記入ください。
- 質問に対するご意見がない場合は、その欄には「なし」とお書きください。
- このヒアリング調査の結果については、団体を含め、公表を前提としてご回答ください。
- 付属資料として既存の資料がある場合、添付してください。
- 本調査票は、マイクロソフト Word で作成しています。データ入力の方が都合のよい場合は、様式データを提供いたします。
- ご回答は、#月#日（*）までにお寄せください。
（郵便の場合：亀岡市 健康福祉部 障害福祉課 亀岡市安町野々神8）
（データの場合：Eメール：syougai-fukusi@city.kameoka.lg.jp）

〈問い合わせ先〉

亀岡市 健康福祉部障害福祉課 亀岡市安町野々神8
TEL：0771-25-5031 / FAX：0771-25-5511
Eメール：syougai-fukusi@city.kameoka.lg.jp

1 貴団体のプロフィールを教えてください

※「団体の関係障がい種類」については、主に対象としている障がい種類をご記入ください。

(1) 団体の関係障がい種類の数字すべてを記入		1. 身体 2. 知的 3. 精神 4. 障がい児 5. その他
(2) 団体名		
(3) ヒアリング調査記入者名		
(4) 職員数	() 人	
(5) 有資格者数	() 人	
(6) 5年前と比べた団体の活動状況(数字1つを記入)		1. 活発になった 2. やや活発になった 3. 5年前とほぼ変わらない 4. やや活発でなくなった 5. 活発でなくなった

2 以下の分野について、ご意見をお聞きます

※貴団体と直接関係しない質問についても、亀岡市全体に関係するご意見として、できる限り、ご記入いただくように、お願いします。

※ご記入が難しい項目については、ご記入いただかなくても構いません。「なし」とお書きください。

※すべてのご意見の集約を行いますので、できる限り簡潔にご回答ください。

●この章の質問の回答方法について

この章には問1～問12の12問があります。お忙しいところをご記入いただくことを考慮し、【選択式回答】と【記述式回答】に分けております。まず【選択式回答】にお答えいただき、余力があれば【記述式回答】へのご記入をよろしくお願いいたします。

●【選択式回答】

問1～問9の9問では、「第3期亀岡市障害者基本計画」に掲げる7つの基本方針に基づく各種の障がい者施策の名称を、《選択肢》として設定しています。これらの施策の中でとくに重要と思う施策またはより一層注力すべき施策の番号を選んで、【選択式回答】欄に数字をご記入ください。

問10～問12の3問では、団体の課題や活動状況をおたずねする《選択肢》を設定しています。貴団体にあてはまる番号を選んで、【選択式回答】欄に数字をご記入ください。

●【記述式回答】

それぞれの【記述式回答】欄には、「選択肢を選んだ理由」「選択肢にない内容の補足」「具体的な現状や問題点、課題」「今後、取り組めばよいと思うこと」などを自由にご記入ください。

問1 啓発・広報【障がいのある人の理解の促進、差別の解消、権利擁護の推進】

障がいに関する理解の促進や、障がいのある人へのボランティア活動の推進、障がいのある人の地域社会への参加、差別の解消、権利擁護の推進についてお聞きします。

（【選択式回答】には、枠内にあてはまる《選択肢》の数字すべてを記入）

【選択式回答】

《選択肢》

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 障がいを理由とする差別の解消 | 2. 学校・家庭・地域における福祉教育の推進 |
| 3. 交流・ふれあいの場の充実 | 4. ボランティア活動等への支援 |
| 5. 地域で支える基盤づくり | 6. 権利擁護の推進 |

【記述式回答】

問2 生活支援

障がいのある人の福祉サービス全般（訪問系サービス、日中活動系サービス、施設・居住系サービス、日常生活支援など）や、各種経済的支援、相談支援、権利擁護についてお聞きします。

（【選択式回答】には、枠内にあてはまる《選択肢》の数字すべてを記入）

【選択式回答】

《選択肢》

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 在宅福祉サービスの充実 | 2. 居住支援の充実 |
| 3. 経済的支援の充実 | |

【記述式回答】

問3 生活環境

住居や公共施設、道路、公共交通機関などのバリアフリー化の推進についてお聞きします。

（【選択式回答】には、枠内にあてはまる《選択肢》の数字すべてを記入）

【選択式回答】

《選択肢》

1. 福祉のまちづくりの推進

2. 移動条件の整備

【記述式回答】

問4 安全・安心

障がいのある人の災害・緊急時の支援、防犯上の支援についてお聞きします。

（【選択式回答】には、枠内にあてはまる《選択肢》の数字すべてを記入）

【選択式回答】

《選択肢》

1. 防災対策の推進

2. 防犯対策の推進

3. 消費者トラブルの防止

4. 犯罪被害からの救済

【記述式回答】

問5 療育・教育、文化芸術活動・スポーツ等

障がいのある子どもの療育・教育、文化芸術活動・スポーツ等についてお聞きします。

【選択式回答】には、枠内にあてはまる《選択肢》の数字すべてを記入)

※インクルーシブとは、障がい児教育などにおいて、一人ひとりが障がいの有無にかかわらず、社会に受け入れられ、適切な支援を受けられること。

【選択式回答】

《選択肢》

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 療育における支援体制の充実 | 2. 保育における支援体制の充実 |
| 3. 教育における支援体制の充実 | 4. インクルーシブ教育システムの構築 |
| 5. 文化芸術活動の振興 | 6. スポーツの振興 |

【記述式回答】

問6 雇用・職業、経済的自立への支援

障がいのある人の雇用の促進や、就労の支援、経済的自立についてお聞きします。

【選択式回答】には、枠内にあてはまる《選択肢》の数字すべてを記入)

【選択式回答】

《選択肢》

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 総合的な就労支援 | 2. 障がい特性に応じた就労支援 |
| 3. 多様な就業の機会の確保 | |

【記述式回答】

問7 保健・医療

障がいのある人の保健や医療についてお聞きします。

（【選択式回答】には、枠内にあてはまる《選択肢》の数字すべてを記入）

【選択式回答】

《選択肢》

1. 保健・医療の充実

2. 経済的支援の充実

【記述式回答】

問8 情報アクセシビリティ（コミュニケーション）

障がいのある人に対しての情報提供や、アクセシビリティ、コミュニケーション支援についてお聞きします。

（【選択式回答】には、枠内にあてはまる《選択肢》の数字すべてを記入）

※情報アクセシビリティとは、パソコンや Web ページをはじめとする情報関連のハード、ソフト、サービスなどを、障がいのある人を含む多くのユーザーが不自由なく利用できること。

【選択式回答】

《選択肢》

1. 相談体制の充実

2. 情報アクセシビリティの向上

【記述式回答】

問9 行政サービスにおける配慮

障がいのある人に対する行政サービスにおける配慮についてお聞きします。

（【選択式回答】には、枠内にあてはまる《選択肢》の数字すべてを記入）

【選択式回答】

《選択肢》

1. 行政機関等における配慮及び障がい者理解の促進
2. 選挙における配慮

【記述式回答】

問10 団体の活動状況【人材の確保など】

貴団体での、活動の担い手の確保や、利用者（支援対象者）のニーズへの対応などの、状況や対策についてお聞きします。

【選択式回答】には、貴団体でのこの分野における課題と思うことをお答えください。また、【記述式回答】には、問1～問9と同様、自由にご記入ください。

（【選択式回答】には、枠内にあてはまる《選択肢》の数字すべてを記入）

【選択式回答】

《選択肢》

1. スタッフの確保
2. スタッフの人材育成
3. スタッフの離職・脱会の防止
4. 責任者・指導者の確保・育成
5. 利用者（支援対象者）の利用量の増加
6. 新規の利用者（支援対象者）の獲得
7. 利用者（支援対象者）のニーズの把握
8. 利用者（支援対象者）および家族とのコミュニケーションの円滑化
9. 設備・施設の向上
10. 訪問・送迎の向上

【記述式回答】

問 11 他の団体や機関などとの連携

貴団体と、「市」「関係機関」「団体」「市民」などとの連携についてお聞きします。

【選択式回答】には、貴団体でのこの分野における課題と思うことをお答えください。また、【記述式回答】には、問 1～問 9 と同様、自由にご記入ください。

（【選択式回答】には、枠内にあてはまる《選択肢》の数字すべてを記入）

【選択式回答】

《選択肢》

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 同種の団体・機関との連携の推進 | 2. 異種の団体・機関との連携の推進 |
| 3. 医療機関との連携の推進 | 4. 教育機関との連携の推進 |
| 5. 公共機関との連携の推進 | 6. 地域住民との連携の推進 |
| 7. 連携をコーディネートする機関の創設 | 8. 連携に関する情報の収集・提供 |

【記述式回答】

問 12 困難事例の把握・共有

いわゆる「制度の狭間」にいるため、支援の届きにくい人たちへの支援についてお聞きします。

※たとえば、成人のひきこもり、ギャンブル等依存症、など、従来の障がい福祉施策の枠組みでは実態を把握するのが難しい事例のことです。

【選択式回答】には、貴団体では、この分野における現状や問題点、課題について、地域におられる人たちや具体的な事例などを把握しておられるかをお答えください。また、【記述式回答】には、困難事例について思うことを自由にご記入ください。

（【選択式回答】には、枠内にあてはまる《選択肢》の数字 1つ を記入）

【選択式回答】

《選択肢》

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1. ある程度は把握している | 2. 少しだが把握している |
| 3. ほとんど把握していない | 4. 当団体の関わる分野ではほぼ発生しない |

【記述式回答】

3 その他の事項について、ご意見をお聞きます

問 13 亀岡市の障がい者施策について

亀岡市のこれまでの障がい者施策の良い点・改善すべき点は何だと思えますか。

【記述式回答】〈亀岡市の障がい者施策の良い点〉

【記述式回答】〈亀岡市の障がい者施策の改善すべき点〉

問 14 重点的に取り組む課題

亀岡市が施策展開を進めるうえで、特に重点的に取り組むべき課題についてご記入ください。

【記述式回答】〈特に重点的に取り組むべき課題〉

問 15 亀岡市への要望

貴団体の活動を通じての、亀岡市への要望をご記入ください。

【記述式回答】〈亀岡市への要望を自由にご記入ください〉

問 16 計画策定についてのご意見やご提案

計画策定にあたり、その他、ご意見がありましたらご記入ください。

【記述式回答】〈計画策定に関してのご意見やご提案を自由にご記入ください〉